

■祝 世界遺産登録 百舌鳥古墳群を見に行こう～百舌鳥古墳群を巡るバスツアー9月5日

当会観光ボランティアのメンバー25名で藤井寺市役所を12時30分に出発した。世界遺産登録推進室主催、案内役は推進室の山田室長。一般募集の便も実施されたいが、観光ボランティアだけのチャーター便とは日頃の貢献が認められたのか一寸嬉しい。普段から能弁な山田さん、身内意識もあってかりラックス 古墳のみならず日頃の蘊蓄を面白おかしく話して下さる。

古室山古墳に「日本タンポポの種を蒔いていたら今年咲いていましたね～」、「カラスにも困っているが野鳥保護の観点もあって難しいんですわ～」とか大塚山古墳、狭山池用水、落堀川など広く南河内の歴史の及んだ話は、さすがに詳しい。

山田さんの話に耳を預けている内に堺市博物館へ到着、来館者も多い。度々来ているが、同じ展示を見ても新しい発見があるのが面白いし鉄砲、南蛮船、刃物と幅広い展示に駆け足になる。

次に立ち寄った仁徳天皇陵ではボランティアの方によると世界遺産決定後1日1000人ほどの来訪者とかで、10時～4時半までを二人2交代でやっていますと話されていた。

次に車で履中天皇陵に回り話題の展望台に登った、背丈ほどで高くはないが濠に近く、全国3位墳丘長300m古墳の雄大さが迫ってくる、野鳥にも憩いの場を提供しているのか、濠のフェンスにバードウォッチング窓が有るのがうれしい。古墳が人間にも野鳥にもやすらぎの場で有ってほしいと・・・。帰途に就いた。

(2019/10 南)

